**平成29年度第1回大阪府日本万国博覧会記念公園運営審議会記録《要旨》**

○日時　　平成29年４月28日（金）16：00～17：30

○場所　　万博記念公園事務所

○出席委員等　 平野会長、権野委員、玉置委員、中瀬委員、南雲委員、平田委員

○事務局　　府民文化部副理事　ほか

＜万博記念公園の概要　説明＞

＜質疑応答＞

**玉置委員**

指定管理者募集に向けた提案募集については、実際にどれぐらいの提案があったのか。

**事務局**

提案者数及び提案内容については、非公表とさせていただいている。数を申し上げることはできないが、複数の方から提案がありました。

今回いただいた提案も踏まえつつ、７月の募集に向けて事務を進めているところ。

**中瀬委員**

指定管理の期間は、一般的には５年だが、10年にした根拠は。

**事務局**

指定管理者による投資を行っていただき、この回収期間を考慮したもの。10年間であることから、大規模な投資は難しいとしても、一定の投資は求めたい。

**玉置委員**

大阪城公園は期間を20年にしていますよね。国有地だからということも関係しているのか。

範囲については、太陽の塔やEXPO‘70パビリオンも含まれるのか。

**事務局**

　大阪城公園では、大規模な投資についても指定管理者に求めているが、国有地であるということは関係ないと思います。

　太陽の塔やEXPO’70パビリオンの管理運営については、指定管理者の業務に含む予定。

**玉置委員**

2020年に、万博開催50年を迎えるが、太陽の塔も50年を迎える。重要文化財に登録するなどの話もあったかと思うが、その後の進捗はいかがか。

**事務局**

　文化財登録に向けて現在検討を進めているところ。最終的には、世界遺産登録を目指すと将来ビジョンに記載させていただいている。

**平田委員**

指定管理者制度については、指定管理者自らによる投資をしていただき、また、広範囲の機能をカバーしていただいて、今までに無い取組みを期待するという趣旨があったはず。その中で、複数の提案があったということは非常に良かったなと思っている。今後の選定の流れについては、どのようになっていくのか。

**事務局**

指定管理者の選定につきましては、別の附属機関として、外部有識者による選定委員会を立ち上げる。７月に公募を予定しており、それに向けた募集要項等の審査、２ヶ月程度の募集期間を設け、９月下旬あるいは１０月から選定作業が始まっていく予定。年末に選定委員会で最優先交渉権者を決定。

**南雲委員**

複数の会社が手を組んで、応募することは可能でよかったか。

**事務局**

複数の会社が手を組んで提案されてくることは、十分に想定される。万博記念公園は非常に広く、いろんな施設がありますので、いろんな業種の方が組み合わさって、一団体として提案されることもあるのではないかと思っています。

**中瀬委員**

私自身も指定管理者の選定委員に携わった経験がある。こういったことをやりたいという良い提案がでてくるようにがんばっていただきたい。

**玉置委員**

太陽の塔についてだが、一日あたりの入場可能数が制限されるとのこと。入りたい人が多数いるのに、入ることが出来ないという状況になると思う。ひょっとすると一年間ぐらい続くかもしれない。太陽の塔に興味があって公園に来られたが太陽の塔に入れないということになる。

太陽の塔が変わったということで、興味をもって公園に来られたが、太陽の塔に入ることができなかった人に楽しんでもらえるような仕掛けがいるのではないか。生命の樹をVRとかで体験できるとか、一日あたりの約1,100人以外の人に楽しんでもらえるような工夫を是非考えてもらいたいと思う。

**事務局**

ご提案いただきました、太陽の塔に入れなかった人に楽しんでいただくような仕掛け作りについては、検討してまいりたい。

＜緑整備部会の報告＞

＜質疑応答＞

**玉置委員**

自然文化園では約213万人から約220万人に増えた。その中で日本庭園単体では、約22万人から約26万人に増えたということですが、目標として、この数字を増やすという考えはあるのか。

**事務局**

現状では、日本庭園単体での目標数は設定していない。今年度、庭園内のサインについては、QRコードを使って四ヶ国語表記をすることなどを予定。外国人の方にも多く訪れていただけるような、日本庭園のさらなる魅力の創出を考えていきたい。

**玉置委員**

100万人を目指せという話ではないと思うが、ある程度の目標数設定がある方が健全ではないかなと思う。

**事務局**

適した数というのをどこに置くのか、ということも含めて内部で検討してまいりたい。

**平野会長**

これは、日本庭園自体に魅力が少ないということか、もしくは広報が足りていないということなのか、どちらと考えているのか。

**事務局**

ある程度の認知度はあるとしても、自然文化園の奥にあるという立地の問題があるのではないかと考えますので、園内移動手段なども含めて、考えていく必要がある。

**権野委員**

日本文化に興味を持つ30・40代は増えてきていると思う。しかし、日本庭園といえば、京都に行かないと無いと思っている。万博記念公園にこういった庭園があるという認知度がないのではないか。知る機会をもってもらうような広報は必要ではないかと思う。あと、興味はあるけれど、日本庭園に対しての知識が無い方からすると距離が遠く感じる。日本庭園に対して全くの素人が見てもわかりやすい、簡単な解説板・サインがあると、もっといろんなことに興味をもっていただけるのではないかと思う。

**平田委員**

今の意見には賛成です。欧州の人はウンチクが大好き。そういったウンチクをしっかり説明することが大事であり、ビギナーの方のためにとっても分かりやすくすることが大事。そういったニーズに応える方策もいるのではないか。USJと組むとかそういった視点も大切。送客することを主眼に置く業者と組むことも大事。USJ+万博に寄ってもらうような仕掛けも大事。公園に来てもらうきっかけを作ることが重要である。

**平野会長**

いろんな公園のサンプルはあると思うので、今意見のあったように、いろんな工夫をされれば、もう少し魅力があがるのではないでしょうか。

**事務局**

園内の魅力の向上と併せて、よりわかりやすいコンテンツの整理と送客及び集客の手段について、今後、検討してまいりたい。その中での数値目標を設定しながら対応していくこととしたい。

**玉置委員**

簡単なフィールドアスレチックまでいかなくても、そういった施設を強化するというのはいかがでしょうか。

**南雲委員**

園内の東側の方の広場では、イベントをよく開催しているが、森の方にももっと人がにぎわうような仕掛けがあっても良いのではと思う。現在は、町の中で自然の空気を吸ってというのが、中々出来ないので、貴重なところであると思う。ちょっとウォーキングやスポーツをしながら、森の空気を吸えるようなアスレチックのようなものを作って、森の方にも人を集めることができれば良いのでは、人が来るのではないかと思う。

**事務局**

にぎわいを生んでいるスペースと森の部分と一体的に活用していただけるようなことについても考えてまいりたい。

**中瀬委員**

アスレチックの流行はツリーイングである。こういったことを取り入れることについても是非議論をしていただければと思う。

他の公園で、インバウンドの方が多く来られて、立入禁止のところに入れられるといったことも起きている。どれぐらいの人が足を踏み入れると、どれぐらい芝や樹木が傷むのかについても、実際の数値をとると良い。

**平野会長**

生物多様性の豊かな森とあるが、現状は取組まないといけないぐらい多様性のレベルが低いということか。

**中瀬委員**

水辺は良いが、それ以外が弱い。万博当時は苗木が手に入らなかった。現在は手に入れることができる。この千里丘陵の流域の種を増やしていくべき。日本の樹林は高・中・低の木々があるべきだが、万博は樹高のやや高い木が多く、草花が育たない。低い樹木を切ることで草花がきれいに咲き、ヨーロッパのような庭園になる。

**平田委員**

元々あった植生を生かすことが大事。しかもそれを学ばせることが大事。

**平野会長**

人工的に手を加えていくのだけれども、あとは自然に任せる。本当の自然林というのは、どんどん変化していくもの。従って、そういうところまで、もっていく。

**中瀬委員**

パッチというある一定の大きさの空間の木を伐採して、そこに新たな種を植える。そこに核となる森を作る。そこから鳥が種などをついばんで、鳥散布によって、広がっていくことを期待している。

あと、樹木管理をされている方と案内をされている方の間で、あまりコミュニケーションがとられていないことが多い。万博記念公園では、是非とも管理と案内が同じ方にやっていただきたい。

**平野会長**

自然文化園においても、日本庭園においても、適正な数値というのが大事。

**玉置委員**

日本庭園や森林で取組まれていることや中身の面白さなどをPRすることが大事。万博記念公園の中に貴重な庭園や森があるんだということを宣伝することが重要。

**玉置委員**

もう1点、万博記念公園駅前地区の活用について、どうしていくのかの現段階のレベルを教えて欲しい。

**事務局**

駅前地区の活用については、アイデア募集を年度内にできれば良いと考えている。

**玉置委員**

このような事業者が来てくれたら、ありがたいというようなイメージはあるのか。

**事務局**

具体的にどの業種をということは考慮せずにアイデア募集を行う。

**玉置委員**

駅前地区の活用は、公園全体の活性化にかなり寄与するものと思われる。

**平田委員**

活性化に寄与するかは、駅前地区でどれだけの賑わいを生むのかによるのではないか。それが大きくなると、一つのアイコンとなる場所になるかもしれない。

**玉置委員**

そうなるとすばらしいですね。相乗効果が上がっていけばよい。

**平野会長**

2025年に万博が誘致された場合の連携策などはあるのか。

**事務局**

現時点で具体的な検討は行っていない。

**玉置委員**

万博50周年を迎える2020年に東京オリンピックがあり、その５年後に再度、大阪万博となれば、EXPO’70ももう一度注目される。

**平田委員**

1970年の大阪万博は関西の国際化にすごく貢献した。関西の国際化が一気にすすんだ。

**中瀬委員**

京都の植木屋さんがどんなことをやっているかとかは、調べておいた方が良い。インバウンド専用のガイドツアーやイルミのライトアップなどをやっている。造園関係だけでなく、植木屋がどんなユニークなことをやっているのかと注目されると良いと思う。

**平田委員**

期間限定とするなら、スーパーフレキシブルにやっても良いと思う。そういったことがきっかけで、興味をもってもらえると思う。